



第141号(季刊)
令和4年1月
田中野田町内会

<http://townweb.e-okayamacity.jp/tanakanoda/>



田中野田町内会会長 原 安正

新年あけましておめでとうございます。

町内の皆様には平素から町内活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。昨年は一昨年に続き、コロナウイルス感染が拡大したため多くの行事を残念ながら縮小、中止に致しました。

毎年、国内のどこかで大きな自然災害が発生しておりますが去年は地震、台風、大雨などの大きな被害は少なく済みました。

各町内会の自主防災組織では岡山市の指導で「個別避難計画」の作成に取り組んでいます。自然災害が発生したとき自分一人では、安全な場所に避難することが難しい方について、どこへ、いつ、誰と、どうやって避難するかを事前に考えておく計画「個別避難計画」の取り組みを進めています。

要支援者の方のご家庭を訪問し、避難について話し合っ、本人の同意を得られたら、関係者で計画内容を共有し、「個別避難計画」を作成します。災害時に計画に基づいて安全な場所への避難に協力します。

災害の被害者は65才以上の割合が、倉敷市真備町の水害では88%(死亡45/51人)です。

町内でも高齢化・核家族化が進み、一人住いあるいは夫婦二人の家庭が多くなりました。災害が発生したときは、隣近所でお互いに助け合うことが益々大切になります。

今年、オミクロン株による第6波が予想されています。イギリス、韓国、などワクチンの接種率の高い国でも感染者は過去最多になっています。

町内活動は感染拡大リスクを考慮しながら活動して行きますので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

